



育成会DVD鑑賞



令和3年3月7日(日)手をつなぐ育成会主催によるグラ
ンドゴルフ大会を予定していましたが、あいにくの雨天とな
り社協大ホールにてDVD鑑賞となりました。皆さん、集中
し静かに「となりのトトロ」を鑑賞していました。コロナ禍
でおしゃべりもできず少し寂しい感じでしたがお土産にご
馳走いっぱいのお弁当屋や飲み物、おやつまで頂き短い時間
でしたが皆さん楽しめたようでした。

お花の寄贈ありがとうございます。



理事 栄盛 満様より 素敵なカサブランカを寄贈していただきまし
た。正面玄関前、2階の食堂に飾っています。コロナ禍が続く中、自然
に目を向けることができ、利用者も職員も心が癒され元気が湧いてきま
す。栄盛様、ありがとうございました。

県道7号線 除草作業終了!!



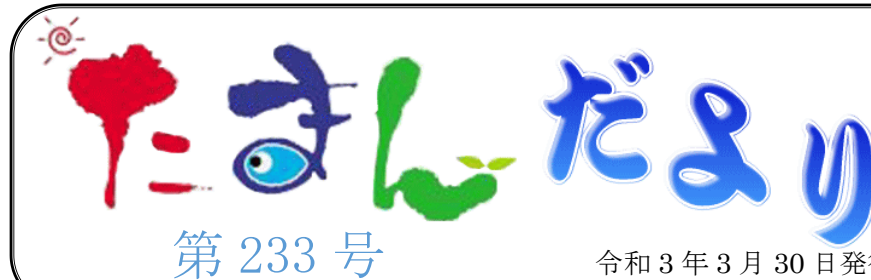
作業前



作業後

沖縄県セルフセンターから受託した“令和2年度 南部管内フ
ラワークリエイション業務委託 県道7号線除草作業”の第3期
が3月12日(金)で終了し、無事に納品しました。本年度はコ
ロナ禍による緊急事態宣言の影響もあり、作業に従事してもら
う利用者の確保が困難であったりと例年よりも苦戦する場面が多
くありましたが、その分緊急事態宣言が明けると、利用者・職員
が一丸となり、より連携を深めながら設定した期間内に作業を終
える事ができました。

ぜひ皆さまも、保栄茂～高嶺小学校前の間の県道7号線をご通
行の際には、きれいになった道路をご覧ください。



社会福祉法人たまん福祉会
就労支援センターたまん
〒901-0362
沖縄県糸満市字真栄里 857 番地
電話 098 (995) 1992
FAX 098 (995) 1310
メール info@taman.or.jp
HPアドレス <http://www.taman.or.jp/>

利用者健康診断

令和3年2月20日(土)たまん施設内にて健康診断が行われました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策をし検査を進めました。検査項目は、身長、
体重測定、胸部レントゲン、聴力検査、血液検査、心電図、様々な項目があり、順次受付をし支援員、
検査員の声掛けをしっかりと聞き、皆、落ち着いて検査を受けていました。採血の検査で緊張してい
る利用者さんには、支援員が側に付き声掛けをする事で安心して検査を受けることができました。

生活習慣病が原因で大きな病気へ繋がる事をご存じでしょうか？年に一度の健康診断は、生活習慣
の見直しができる良い機会です。日頃から、適度な運動、適度な食事を心がけ健康管理に努めましょ
う。検診の結果で要精査と出た場合は、速やかに医療機関の受診をおすすめします。



3月・4月の予定

- 3月30日(火) 地鎮祭
- 4月1日(木) たまん入所式
- 4月2日(金) 自主防災点検日
- 4月10日(土) 家族会総会、余暇活動支援(予定)
- 4月14日(水) 支援会議
- 4月16日(金) 広報委員会
- 4月20日(火) 利用者自治会選挙
- 4月21日(水) 支援会議(利用者午後休み)
- 4月27日(火) 第三者委員会

避難訓練



令和3年3月11日(木)午後より避難訓練を実施
しました。今回の火災の想定場所は1階作業場倉
庫に設定いたしました。パニックになる方もおら
ず、職員の指示に従って怪我なく避難する事が出
来ました。しかし、マイクの調子が悪く、放送の
声が聞こえづらかった為、避難に要した時間が通
常より長くなってしまいました。今回の避難訓練
を通して改めて日頃からの避難機器などの点検の
必要性を感じました。今後も訓練を通して万が一
に備えたいと感じました。



第三者委員会

令和3年3月4日（木）令和2年度 第3回第三者委員会が行われました。委員の阿波連氏と平良氏からは、やはり新型コロナウイルスの話で感染対策をきちんと行ってほしいとおっしゃっていました。その後、作業場の見守り中、利用者さんからは、悩み相談を受ける場面もみられ、優しく、声掛けなどのアドバイスを頂くとすっかり元気を取り戻し作業に通り組むことができました。今後ともご意見、ご相談などございましたらお気軽にお寄せ下さい。



いとまん産業・福祉まつり

令和3年2月21日（日）に「いとまん産業 福祉まつり」が行われました。今年はコロナ禍という事もあり屋外での開催。検温、手先の消毒、マスク着用と徹底したコロナ対策のもと真栄里屋外運動場で行われました。出店の他にエイサーや大道芸も行われ盛んに盛り上がりました。

「たまん」からも野菜やお花、Tシャツ、手作りマスク等、数多くの商品が店頭に並びました。中でも、お花が大人気で「綺麗なお花だね～」という声がたくさん聞かれました。販売だけでなく普段の利用者さんのお仕事や頑張っている姿もアピールが出来た、すばらしい産業 福祉まつりになりました。たまん利用者さんや、そのご家族、たまん職員のご家族、たまんに関係のある方々も多く来てくださいました。本当にありがとうございました。



利用者紹介 ～大地班～



大地班のリーダー的存在の上原翔さんをご紹介します。お花が大好きな翔さんはいつもお花を見つめてニコニコしています。職員が作業を依頼すると「はい、分かりました。」と素直に返事をして作業に取り組み、「終わりました。」と報告まできちんとする事ができます。頑張り屋な翔さんは、挑戦することが大好きで、新しい作業にもどんどん挑戦します。また、自分のことだけでなく、仲間の利用者さんにもフォローに入ることもできる翔さん。翔さんいつもありがとうございます。大地班職員は、いつも助かっています。

1号ハウスで作業に取り組んでいる福浦征さんは、主にだいず若葉栽培で使用する水苔を栽培トレーに敷き詰める作業を担当しており、他にもイオン買い物カゴ洗浄作業・県道7号線の除草作業の主要メンバーです。また、施設外就労のメンバーで実際に企業に出向き、ダンボールの作業にも積極的に取り組んでいます。

色々な作業に興味を持っていて挑戦する姿勢の強い征さんなので、これからも新規の作業や様々な作業を通して、大地班職員一同共々成長していきたいと思います。

花苗の無人販売はじめました！



大地班の利用者、職員が毎日、心を込めて育てている花苗をたまんの正面玄関入り口で、販売しています。コロナ禍が続く中、自然に目を向け心を癒してみたいかでしょうか。

【1鉢40円】

安全に配慮して過ごしましょう

季節も春になり徐々に暖かくなってきたかと思いますが、利用者、ご家族の皆様はいかがお過ごしでしょうか。利用者の皆様につきましては日中活動の際に、納品や敷地内の移動はもちろんですが、日中活動以外でも外出する機会はあるかと思いますが、改めて車両の確認など安全配慮についてお声掛けを宜しくお願い致します。尚、当事業所でも敷地内から出る際に地面に「止まれ！」の表示、また、車両の往来に際しては安全運転に配慮して頂きたく標識を設置しました。利用者の皆様におかれましては今後も健康に留意し楽しく日中活動に参加して頂けることを心より願っております。

